

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

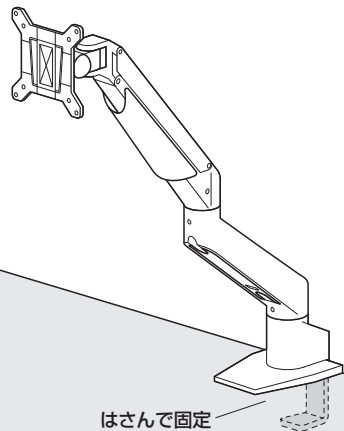
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

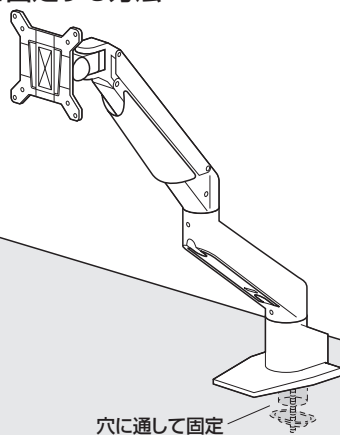
完成図

※本製品は組立て方によって、
手順 **2～4** の手順と使用する部品が異なります。

A クランプタイプ はさんで固定する方法



B グロメットタイプ 穴に通して固定する方法



<組立てに必要な人数>

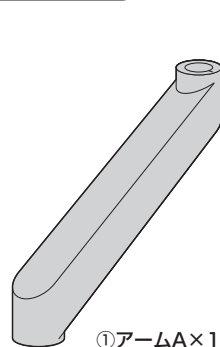
大人1人以上

<用意していただくもの>

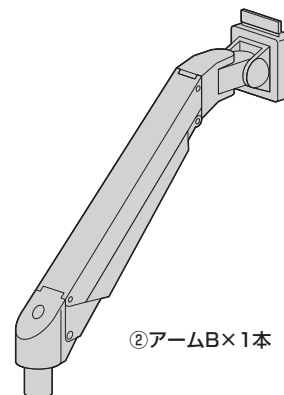
- ・毛布
- ・電動ドリル
- ・プラスドライバー
- ・手袋 (ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

組立部品

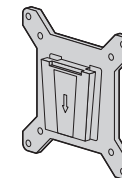
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (CR-LA1301BKN2など) と下記の部品番号 (①～⑨) と部品名 (固定用プレートなど) をお知らせください。



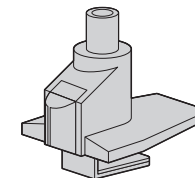
①アームA×1本



②アームB×1本

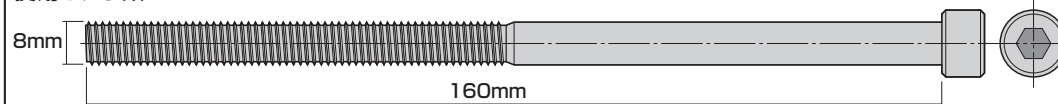


③ブラケット×1個

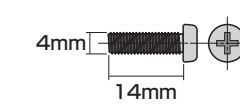


④クランプ×1個

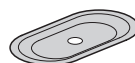
使用ボルト類



⑤ボルトA (M8×160mm) ×1本



⑥ボルトB (M4×14mm) ×4本



⑦固定用プレート×1個

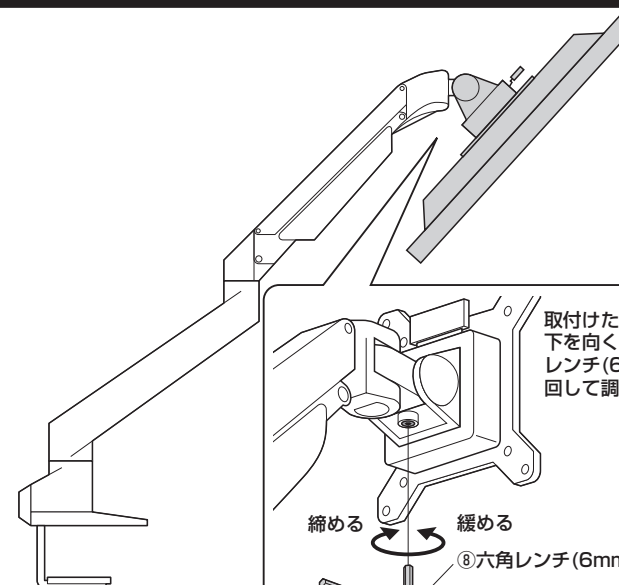


⑧六角レンチ (6mm) ×1本



⑨六角レンチ (4mm) ×1本

ディスプレイの固さ調節方法



取付けたディスプレイが
下を向く場合は、六角
レンチ (6mm) でボルトを
回して調節します。

締める

緩める

⑧六角レンチ (6mm)

手順 1

全てのボルト類を締め付けます。



▲ 注意 ▲

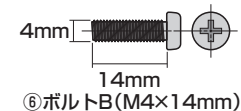
耐荷重以上のディスプレイは取付けないでください。

▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷いてください。

▲ 注意 ▲

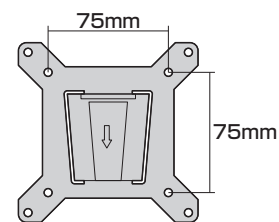
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。



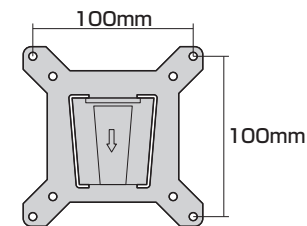
<上から見た図>

※ディスプレイのネジ穴とブラケットの穴を合わせます。

<ネジ穴ピッチ75×75mmの場合>



<ネジ穴ピッチ100×100mmの場合>



上

毛布など

ディスプレイ

⑥ ボルトB

③ ブラケット
※矢印の向きが下です。

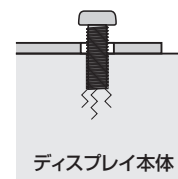
<ボルト選定時の注意>



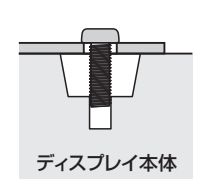
最後まで
締まらない



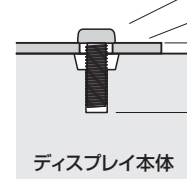
少ししか
回っていない



ディスプレイ本体



ディスプレイ本体



ディスプレイ本体

ボルト

ブラケット(厚み約2mm)

ボルトの長さを選ぶ際は、
ブラケットの厚みを
加味してください。

▲ 注意 ▲

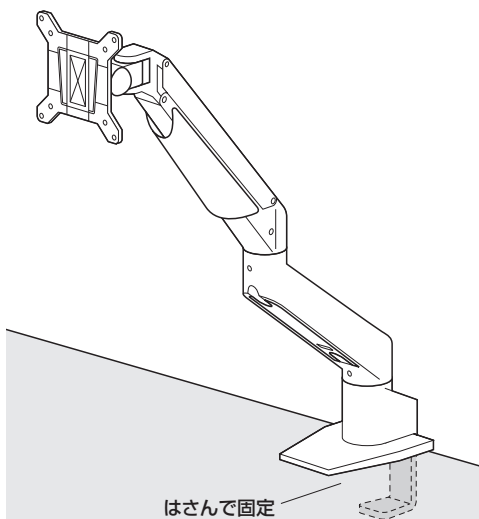
付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

取付け穴断面図

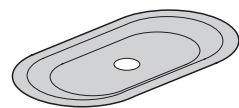
※本製品は組立て方によって、手順 **2~4** の手順と使用する部品が異なります。

A クランプタイプ

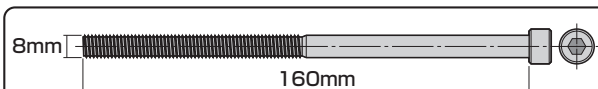
はさんで固定する方法



※はさんで固定する場合は、下記の部品は使用しません。



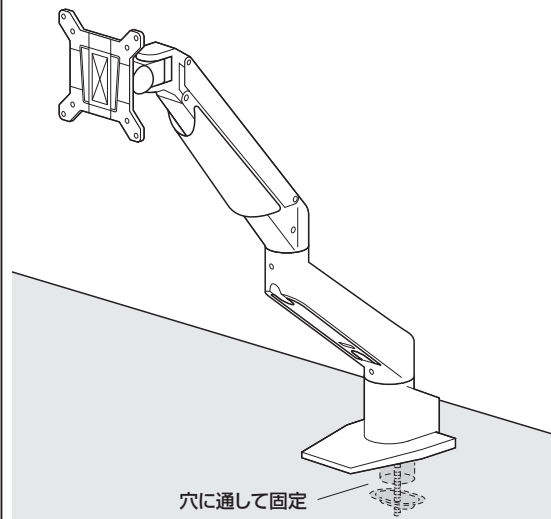
⑦固定用プレート×1個



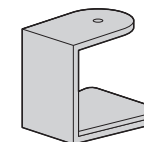
⑤ボルトA(M8×160mm)×1本

B グロメットタイプ

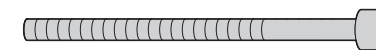
穴に通して固定する方法



※穴に通して固定する場合は、下記の部品は使用しません。

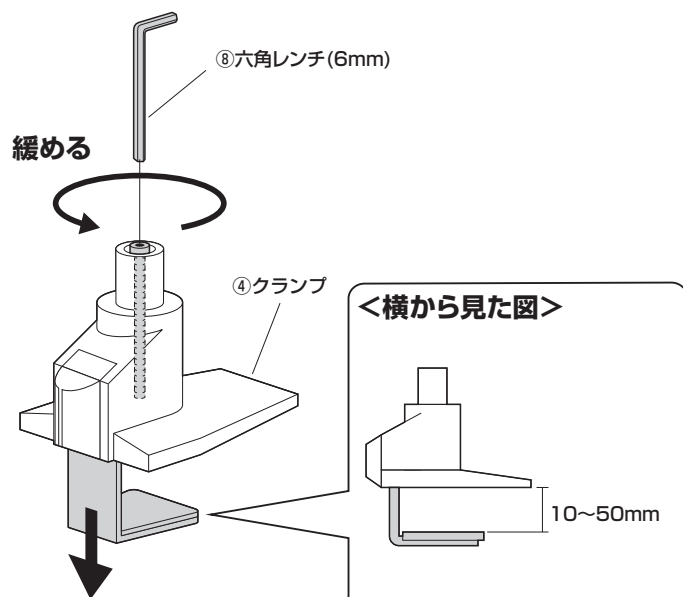


クランプ×1個

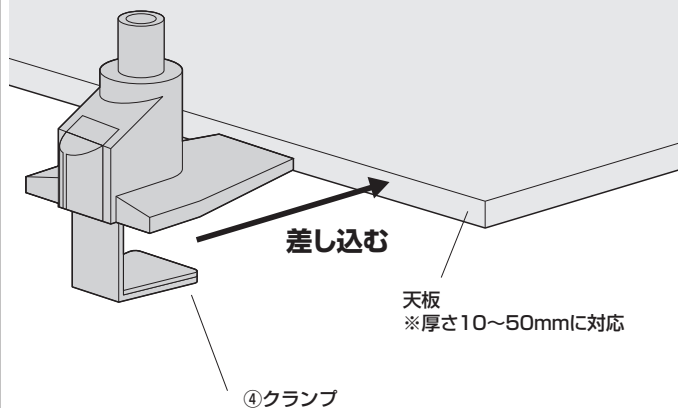


固定ボルト×1本

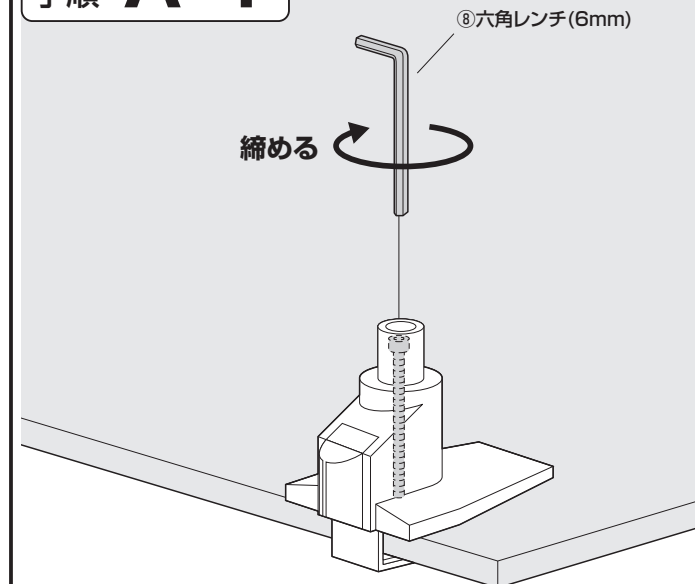
手順 A-2



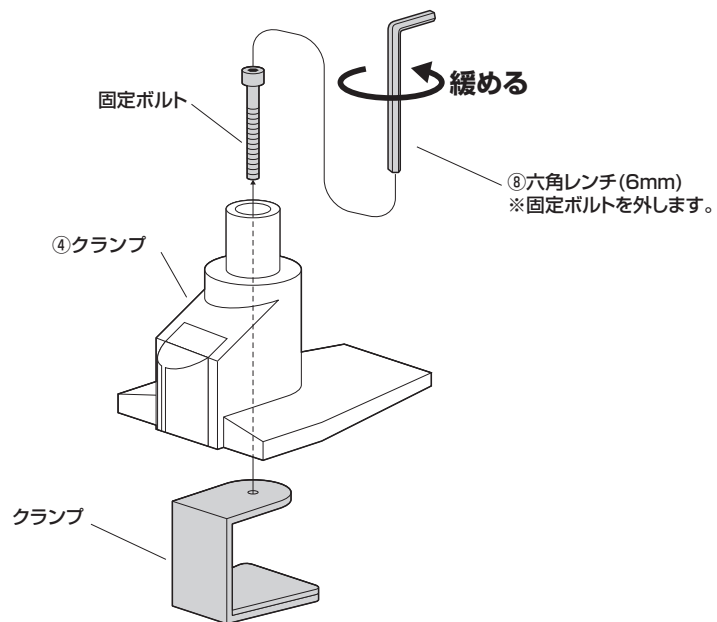
手順 A-3



手順 A-4

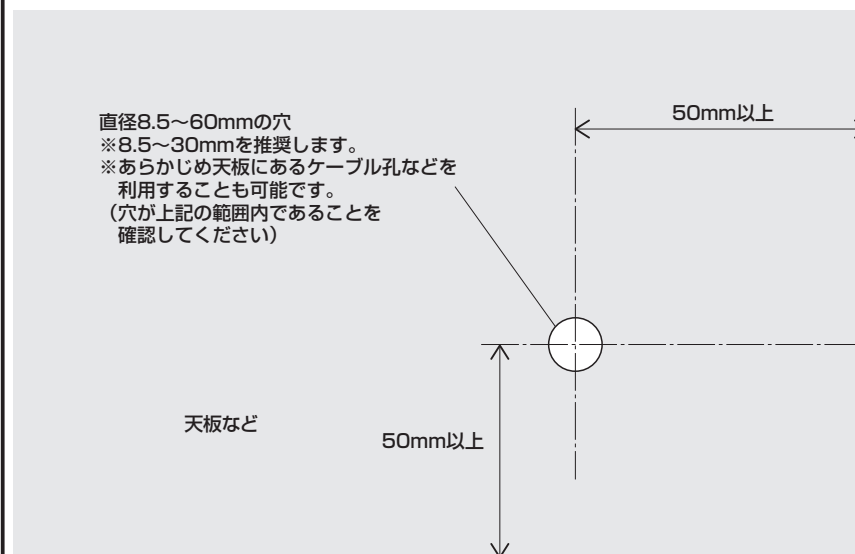


手順 B-2

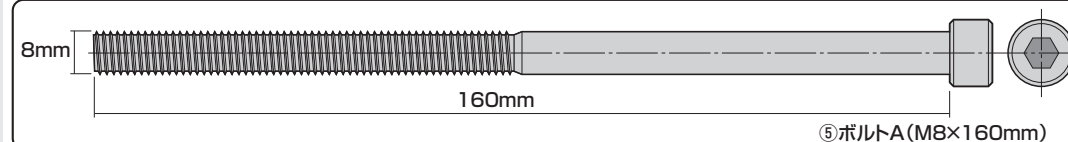
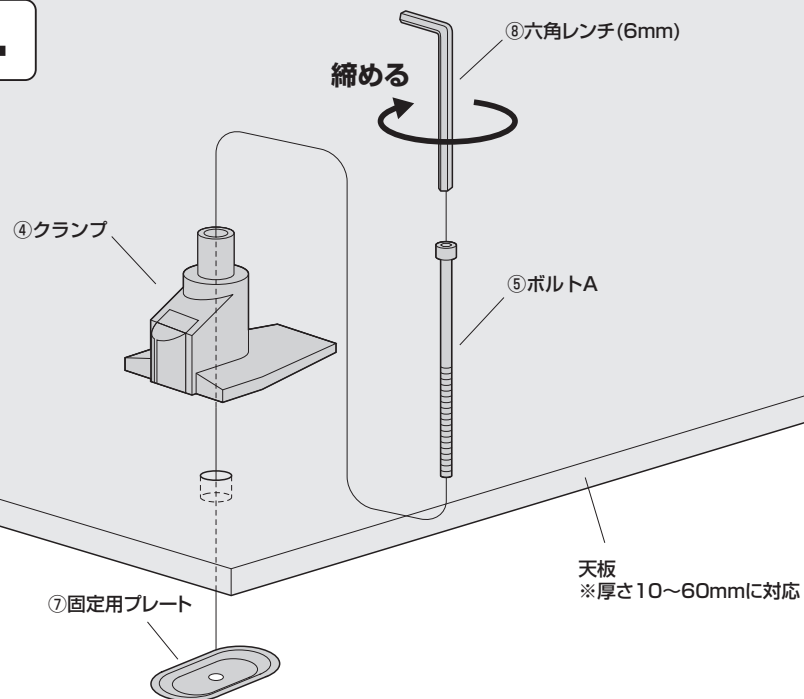


手順 B-3

<上から見た図>



手順 B-4



⚠ 注意 ⚠
ゆるみやガタつきがないか
確認してください。

手順 **A-5**

※イラストはAタイプです。

手順 **B-5**

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

①アームA

差し込む

手順 **A-6**

※イラストはAタイプです。

手順 **B-6**

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

締める

⑨六角レンチ
(4mm)

手順 **A-7**

手順 **B-7**

⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

②アームB

①アームA

手順 **A-8**

手順 **B-8**

締める

⑨六角レンチ
(4mm)

手順 **A-9**

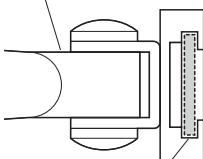
⚠ 注意 ⚠

指などを挟まないように
十分ご注意ください。

手順 **B-9**

＜上から見た図＞

②アームB



ここに差し込みます。

カチッ!

②アームB

手順 **A-10**

手順 **B-10**

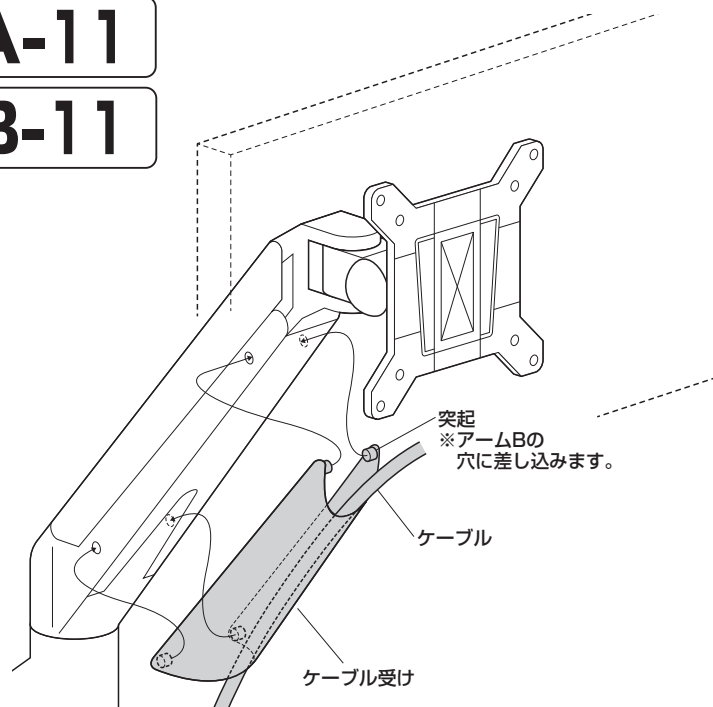
開く

②アームB

ケーブル受け

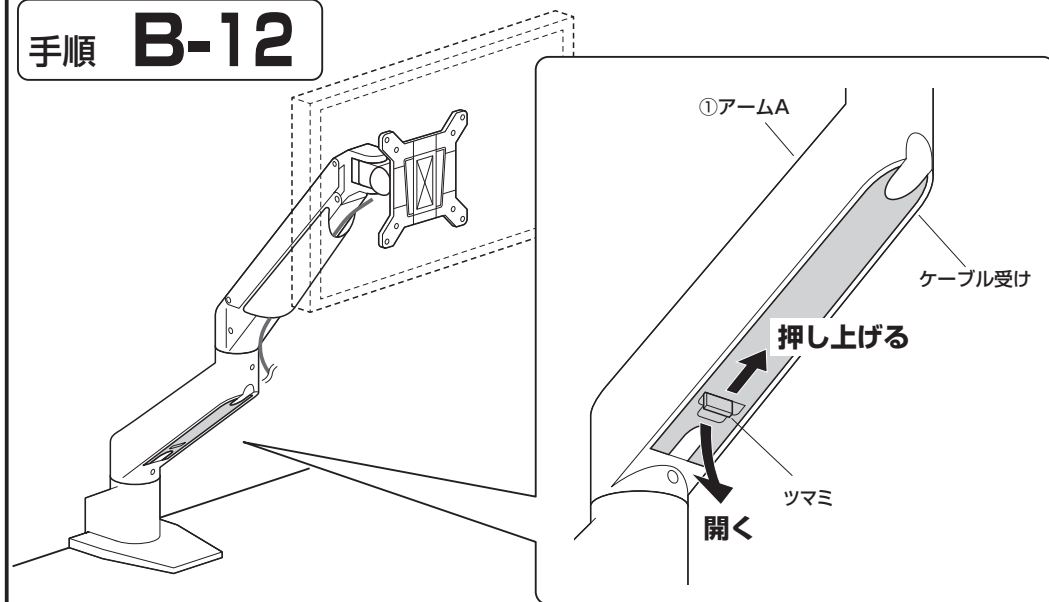
手順 **A-11**

手順 **B-11**



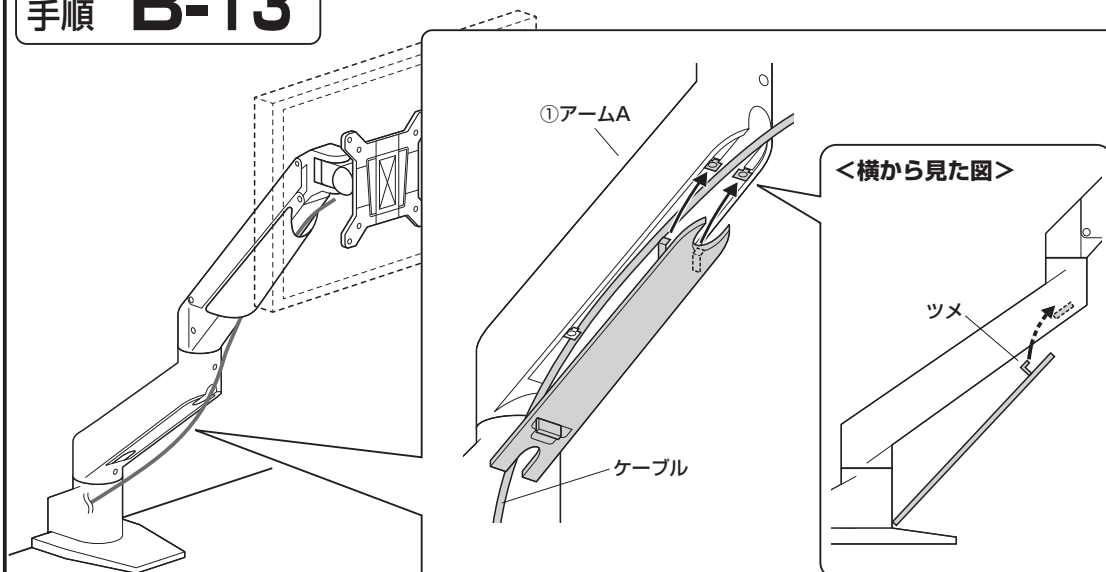
手順 **A-12**

手順 **B-12**



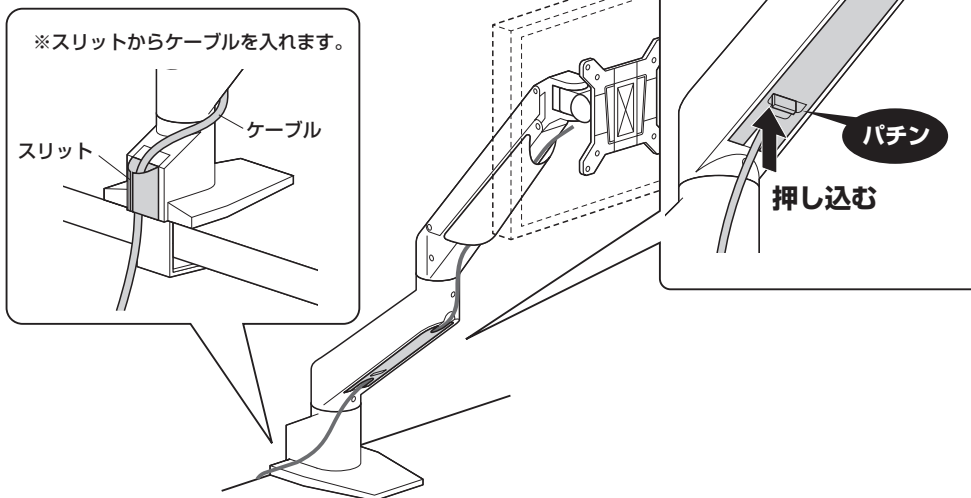
手順 **A-13**

手順 **B-13**



手順 **A-14**

手順 **B-14**

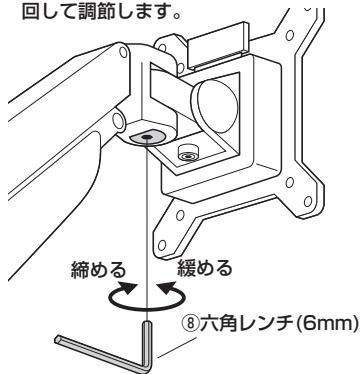


アームの可動範囲

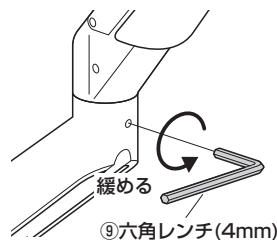


▲ 注意 ▲
天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。

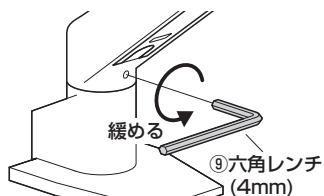
アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(6mm)でボルトを回して調節します。



アームの動きが固くて動かない場合は六角レンチ(4mm)でボルトを回して緩めます。



アームの動きが固くて動かない場合は六角レンチ(4mm)でボルトを回して緩めます。

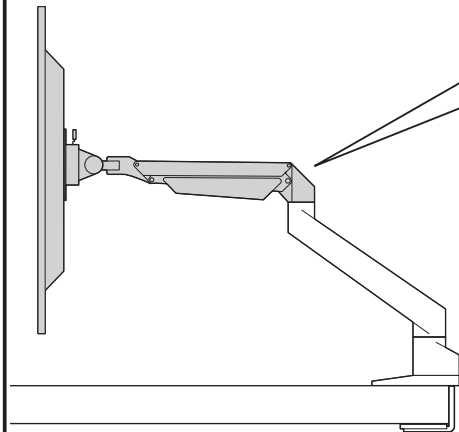


高さの調節方法

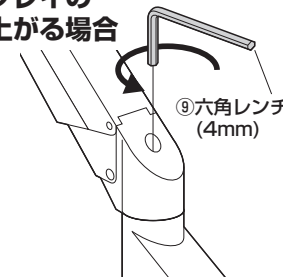


必ずディスプレイを設置してから高さの調節を行ってください。

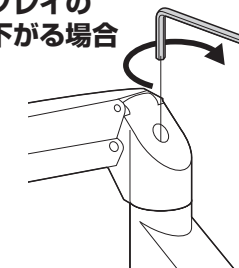
ディスプレイが上下水平な位置で保持できるようにボルトを調整します。
※モニターアームは水平状態が基本位置です。



ディスプレイの位置が上がる場合



ディスプレイの位置が下がる場合

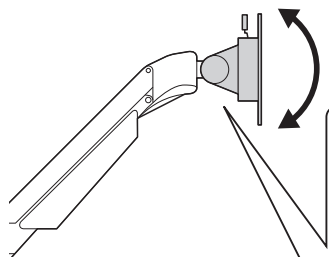


動画で
チェック

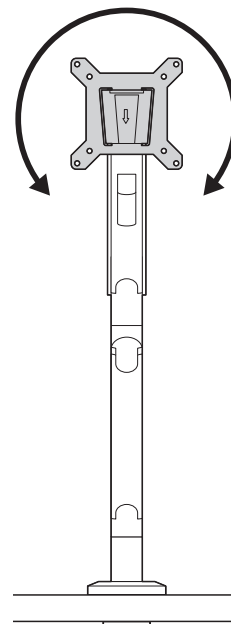
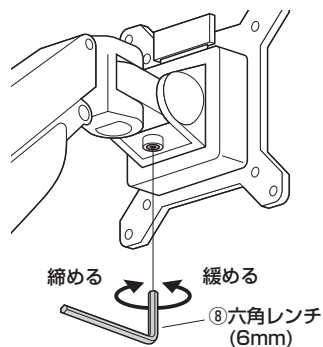


※動画はCR-LAC1403BKを使用しています。
操作方法は同じです。

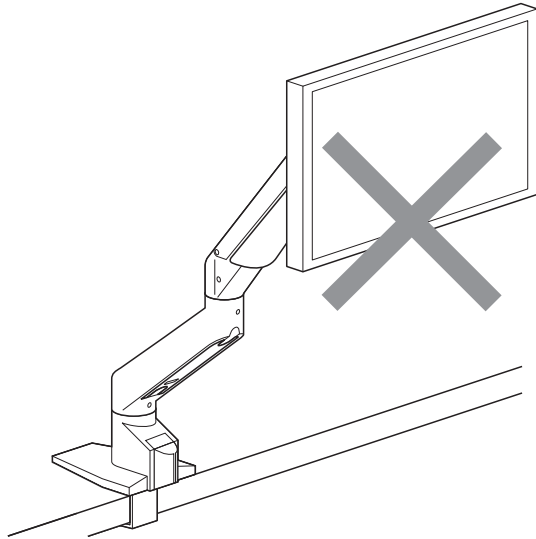
角度の調節方法



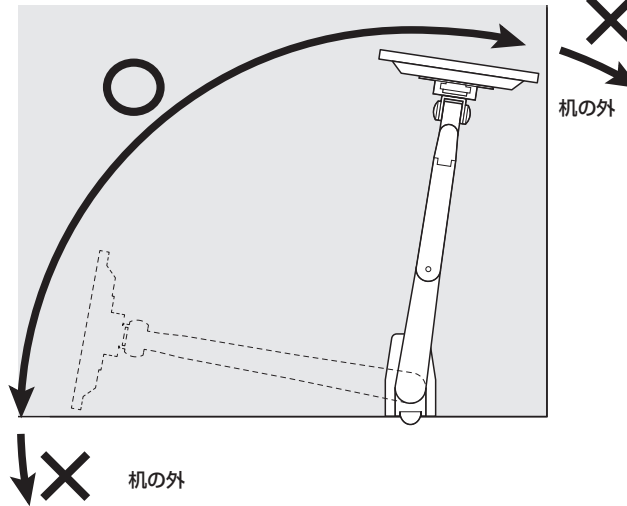
ブラケットの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチ(6mm)でボルトを回して調節します。



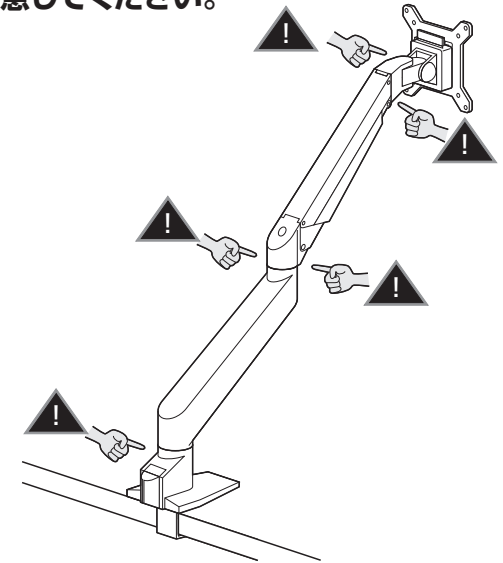
⚠ 落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



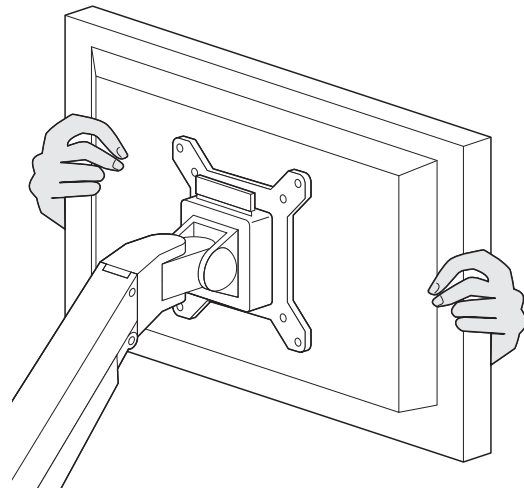
＜上から見た図＞



⚠ 可動部分で指などははさまないように注意してください。



⚠ ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



⚠ その他

- アームには耐荷重以上の機器を取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社は其の責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

